

一緒に立正大学ラグビー部を  
応援しませんか?  
ご興味のある方は立正大学総務課まで  
ご連絡ください!

立正大学総務課

☎048-536-6010

〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉 1700

# 後援会報



平成26年8月発行

RISSHO UNIVERSITY RUGBY FOOTBALL CLUB

## 最高の環境で「目標達成」を

ラグビー部後援会会員の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、会報の紙上をお借りし、部員スタッフ一同を代表して厚く御礼申し上げます。  
3月には18名が卒業し、それぞれがトップリーグ、公務員や企業で活躍しています。4月には入れ替わりように入部した29名の実力ある1年生が入部しました。部員数は総勢110名になりました。この中には日本代表選手を含む女子が10名、留学生が4名含まれています。

### 立正大学ラグビー部部長 山口忠利



なごテレビや新聞紙上で大きく取り上げられている女子チームの報告は、新たに就任した土屋副部長にお願いしました。なお当然の事ながら部員間のポジション争い、15名のレギュラーの座獲得争いなど切磋琢磨の毎日が続いています。このような日常生活を送ることで、励ましあい、協力、連帯感が醸成され、強力なチームに育っていきます。卒業時になるとこうした生活の中で培われた強さと優しさを身につけ、そして卒業としての自覚をもって、社会に巣立っていきます。立正大学ラグビー部とはこのようなクラブチームです。

さて部長としての2年目のラグビー部の目標は、やはり1部リーグで大学選手権出場につきまします。これは部員、監督、コーチも同様で、寮の入り口には、この目標が掲示してあり、部員たちはいつもこれを見て、授業、練習に励んでいます。目標達成には部員の鍛錬と努力は勿論のこと、後援会として会員皆様の更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## Pro-action



立正大学ラグビー部 主将  
原嶋剛規

昨年度大学選手権出場を目標にシーズンを戦いましたが、リーグ戦7位、入れ替え戦にまわり勝利、1部残留という結果でした。目標達成できず1部の厳しさを痛感した

1年になりました。今年も大学選手権出場を目標に昨年以上にハードなトレーニングに励んでいます。新チームになり、新しいスタッフを迎え今年「Pro-action」というキーワードを掲げチーム全員が相手チームよりいい準備をし、常に早く仕掛けるという意識を持ちながら戦っています。春季大会を終え、自分たちの強みや課題が明確になりました。またラグビーだけでなく私生活の面においても誰からも愛されるチームをモットーに地域貢献も行っています。今後もチーム一丸となり、目標達成できるよう「大学選手権出場」を目指してまいりますので、これからもご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

## 全国へ! そして世界へ!



立正大学ラグビー部 監督  
堀越正己

日頃より立正大学ラグビー部への多大なご支援を賜り、心より感謝申し上げます。関東大学リーグ戦1部に昇格してからの2年目のシーズンを迎えるようとしています。昨季は入替戦で勝利し1部に残留したものの、7位という不本意な結果となりました。個々のフィットネス、スキルも然ることながら、チームとしての経験不足が苦戦し

た最も大きな原因であったと考えています。今季のスローガンである「Pro-action」は、経験不足を受け入れた上で、あらゆる場面を想定し、対応する力を表した言葉です。我々はこの言葉を念頭に、「大学選手権出場」を目指し、シーズンを戦い抜く所存です。また、立正ラグビーのもうひとつの顔ともいえる「アルカス」が、今季の7人制大会において3大会連続優勝という結果を残しました。リオ五輪に向け注目を増す女子7人制ラグビーにおいて、国内のリーダーとしての役割を担いながらさらなるレベルアップを図り、世界標準へ一歩でも近づいていきたいと思っております。男女ともに「立正ラグビー」がよりいっそう皆様に愛される存在となるよう精進してまいりますので、今季も変わらぬサポートを宜しくお願い申し上げます。

## 立正ラグビー愛!

### 後援会運営委員 高木 顕



私はラグビーと出会った45年、父親が福岡高校ラグビー部応援団であったこともあり3才の頃から楯球とふれあっていました。今でこそラグビータウン熊谷ですが当時はラグビーというスポーツすら知らなかった時代でした。その当時、熊谷にラグビーを根付かせようとラグビー愛を持つ仲間達が集まり熊谷ラグビースクールが開校したと初代校長先生に伺いました。確かに熊谷の小学生はソフトボールをするのが

当たり前だっただけです。その環境の中、ラグビーをしていた私は同級生と一緒にソフトボールがやりたかった記憶が残っています。しかし、ラグビー愛が強かった父親が許してくるはずがなくラグビーに打ち込む事になりました。そして、どうせやるなら頑張ろうと目標を花園(高校全国大会)に出場する1と小学3年生の時決意しました。そして目標を達成する事が出来ました。当時の監督、両親が上でラグビーをする事を勧められました。私は次の目標を立てていたので、そこで私のラグビー人生は終わりました。次なる目標達成の為人生を歩んでいた頃高校の後輩である堀越氏が地元熊谷立正大学ラグビー部監督に就任する事を聞き、私の中に眠っていたラグビー愛がふつふつと湧き上がり熱い気持ちになりました。社会に出て私の土台になっていたのはラグビー魂だったので今度ラグビーに関わる事があればラグビーに恩返しをしようと決めていたの

で堀越監督就任は熊谷にとっても私にとってもビックニュースでした。後援会設立当初から入会させて頂き現大久保会長のもと運営委員として携わっています。ラグビー部は大学選手権出場を目指し厳しい練習をしています。後援会のメンバーの皆様も是非グラウンドに足を運んで頂き選手、監督、コーチ、スタッフの意気込みを近くで感じて下さい。必ず、誰もが持っていた青春時代の気持ちに蘇ります。ラグビー部のファンになり応援がしたくなります。堀越監督は熊谷ラグビー場を満員にして選手を勇気づけたいと私も一緒に3月に産・学・官が協力しNPO法人アルカスイン熊谷も立正大学中心に立ち上がりました。このような機会をチャンスとし熊谷から全世界に立正ラグビー愛を発信していきたい。今後は選手達に大きな声援をお送りいただきますようお願い申し上げます。

## 新任のご挨拶



立正大学ラグビー部 副部長  
土屋典子

立正大学ラグビー部後援会の皆様、このたび4月1日付にて立正大学ラグビー部副部長を拝命いたしました、土屋典子と申します。山口部長をはじめ、堀越監督、後援会の皆様、大学関係者の皆様、そして、ラグビー

部の素晴らしいコーチ陣、そして選手の皆様が築き上げてきたこの伝統ある素晴らしい強化クラブに、このような形で集わせたいただけることの喜びは申し上げるまでもございませんが、同時に、その責務の重大さに身のひきまわる思いがいたします。また、多くの可能性を秘めた、才能ある選手の皆様がひたむきに、身体を極限を追求するかのような厳しい練習にまい進される姿を、時折垣間見せて頂く中で、学生でありながら、アスリートとしての覚悟をもって大学生活を送っているその姿に胸が熱くなる思いでおります。私自身は未熟なものであり、甚だ微力ではございますが、与えられた責務を専心努力する所存でございます。今後も一層のご指導ご鞭撻を賜りたく衷心よりお願い申し上げます。

# 平成25年度 立正大学ラグビー部後援会決算報告

【収入の部】				(単位:円)
科目	予算額	決算額	増減	摘要
前年度繰越金	1,681,001	1,681,001	0	
年会費	2,080,000	1,877,000	△203,000	個人会員 243件 817,000 法人会員 101件 1,060,000
総会・激励会参加費	300,000	420,000	120,000	第1回運営委員会費: 45,000(15名×@3,000) 総会懇親会費: 102,000(51名×@2,000) 第2回運営委員会費: 51,000(17名×@3,000) 合宿激励会費: 105,000(21名×@5,000) 激励会費: 117,000(39名×@3,000)
雑収入	50,000	53,000	3,000	総会表資: 31,000 激励会表資: 22,000
大学より協力費	200,000	200,000	0	
合計	4,311,001	4,231,001	△80,000	

【支出の部】				(単位:円)
科目	予算額	決算額	増減	摘要
補助費	1,500,000	1,500,000	0	
事業費	1,600,000	1,701,962	101,962	第1回運営委員会:75,000/第2回運営委員会:85,000 埼玉ラグビーフェスティバル協賛:1,000,840/合宿激励会:160,287 総会懇親会:90,000/激励会:290,835
会報等発行費	200,000	153,920	△46,080	会報印刷費:12,600/会報発送費:27,920
事務費	200,000	70,040	△129,960	通信費他
会費振込手数料	30,000	21,280	△8,720	
予備費	781,001	0	△781,001	
合計	4,311,001	3,447,202	△863,799	

【決算の部】				(単位:円)
収入	支出	差引残高(次年度繰越金)	摘要	
4,231,001	3,447,202	783,799		

# 平成26年度 立正大学ラグビー部後援会予算 平成26年4月1日から平成27年3月31日

【収入の部】				(単位:円)
科目	本年度予算	前年度予算	対前年比	摘要
前年度繰越金	783,799	1,681,001	△897,202	
年会費	2,080,000	2,080,000	0	個人会員260名(780,000) 法人会員130名(1,300,000)
総会・激励会参加費	300,000	300,000	0	総会:70,000/激励会:120,000 運営委員会:50,000/合宿激励会:60,000
大学より協力費	200,000	200,000	0	
雑収入	50,000	50,000	0	総会・激励会表資
合計	3,413,799	4,311,001	△897,202	

【支出の部】				(単位:円)
科目	本年度予算	前年度予算	対前年比	摘要
補助費	1,500,000	1,500,000	0	ラグビー部への補助
事業費	600,000	1,600,000	△1,000,000	総会、菅平合宿激励会、激励会、ラグビー普及活動費等
会報等発行費	300,000	200,000	100,000	会報・会員証、新規会員募集パンフレット等印刷代
事務費	200,000	200,000	0	通信費、事務用品購入等
会費振込手数料	30,000	30,000	0	郵便振込み
予備費	783,799	781,001	2,798	
合計	3,413,799	4,311,001	△897,202	

# 平成25年度 立正大学ラグビー部後援会事業報告

平成25年	
4月19日(金)	運営委員会開催(総会に向けて)
5月12日(日)	第21回埼玉ラグビーフェスティバル応援 (対埼玉トップリーグ選抜) 12 - 55 ●
6月11日(火)	役員会・総会・懇親会(於:立正大学熊谷キャンパス)
7月5日(金)	運営委員会開催(激励会に向けて)
8月25日(日)	合宿激励ツアー開催(於:菅原高原)
8月30日(金)	会員証・会報発行
9月10日(火)	激励会開催(於:熊谷商工信用組合)
9月15日(日)	公式戦応援(対法政大学) 12 - 56 ●
9月22日(日)	公式戦応援(対東海大学) 39 - 51 ●
10月6日(日)	公式戦応援(対中央大学) 3 - 21 ●
10月20日(日)	公式戦応援(対日本大学) 12 - 5 ○
10月27日(日)	公式戦応援(対流通経済大学) 15 - 45 ●
11月10日(日)	公式戦応援(対拓殖大学) 24 - 17 ○
11月24日(日)	公式戦応援(対大東文化大学) 12 - 34 ●
12月8日(日)	1部2部入替戦応援(対関東学院大学) 27 - 22 ○

平成26年	
1月11日(土)	ラグビー部納金参加(於:ホテルガーデンハルス)

# 平成26年度 立正大学ラグビー部後援会事業計画

- ラグビー部への補助
- リーグ戦等試合の応援
- 合宿激励ツアー、激励会の開催
  - 合宿激励 8月23日(土)於 菅原高原
  - 激励会 9月4日(木)於 熊谷市立商工会館 大ホール
- 地域におけるラグビーの普及推進
- 後援会会報の発行
- 新規会員の増強
- その他

# 春季 オープン戦結果

チームの課題が明確になった春シーズン。  
課題を克服し、夏合宿を経て、  
目の前の1戦1戦を大事に、  
大学選手権出場を目指し、  
さらなる進化を遂げる!



## 【東日本セvens大会】 (秩父宮ラグビー場)

日時	トーナメント	勝敗	スコア	対戦相手
4月13日	1回戦	○	立正大学 55 - 0	新潟大学
	チャンピオンシップ 1回戦	●	立正大学 17 - 29	大東文化大学

## 【関東大学リーグ戦セvens大会】 (町田市立野津田陸上競技場グラウンド)

日時	トーナメント	勝敗	スコア	対戦相手
4月21日	1回戦	○	立正大学 36 - 21	國學院大学
	チャンピオンシップ 1回戦	○	立正大学 12 - 7	関東学院大学
	チャンピオンシップ 2回戦	○	立正大学 22 - 20	法政大学
	チャンピオンシップ 決勝	●	立正大学 12 - 45	流通経済大学

結果:チャンピオンシップ準優勝

## オープン戦

日時	グレート	勝敗	スコア	対戦相手
4月27日	B	●	7 - 48	山梨学院大学B
5月3日	C	●	29 - 81	摂南大学C
5月10日	1年生	○	38 - 17	東洋大学(1年生)
5月11日	B	○	36 - 31	明治学院大学B
5月18日	C	○	48 - 29	朝日大学C
5月24日	C	○	44 - 42	玉川大学
5月25日	B	○	48 - 21	立教大学B
5月31日	C	●	45 - 52	拓殖大学C
	D	●	19 - 45	拓殖大学D
6月1日	B	●	7 - 64	拓殖大学B

## 関東大学春季大会Cリーグ戦

日時	勝敗	スコア	対戦相手
4月27日	●	36 - 50	山梨学院大学
5月11日	○	63 - 5	明治学院大学
5月25日	○	64 - 15	立教大学

# 平成26年度新入部員

今年も精鋭男子26名(留学生1名を含む)女子3名の新入部員が立正大学の門をたたきました。  
大きな希望を胸に、目標に向かって成長していきたいと思ひます。今後ともよろしくお願いいたします。

ポジション	学年	名前	出身校
<b>男子</b>			
PR	1	日向 大樹	正智深谷
	1	野口 卓也	正智深谷
	1	織田 将徳	進修館
	1	岡村 悠生	埼玉栄
	1	中島 健斗	常翔啓光学園
HO	1	李 潤太	東京朝鮮
	1	三谷野 新大	昌平
LO	1	木村 文哉	八戸西
	1	生井 宏樹	津工業
FL	1	中野 文平	富山第一
	1	甲斐 祐次	高鍋
	1	山田 勇	市立船橋
NO.8	1	山田 舜	埼玉栄
	1	橋本 耕大	朝明
女子	1	角田 和希	市立船橋
	1	佐々木 雄大	金足農業
	1	木村 直登	伏見工業
	1	江頭 将太郎	札幌山の手
	1	川越 慎太郎	高鍋
WTB	1	多田 脩人	正智深谷
	1	井上 拓弥	東福岡
WTB-FB	1	田中 道孝	関西
	1	永野 将也	名護
NO.9	1	鏡谷 和摩	朝明
	1	アライサ ロラント ファウワラ	ケルストンボーイズ

# 平成26年関東大学リーグ戦1部公式戦日程

今年も3試合(ジュニア1試合)が地元・熊谷で開催されます。ホームでの声援は1部の舞台で戦う選手にとって大きな力となります!1人でも多くの方がグラウンドへお越しいただけるよう選手一同心よりお待ちしております。

日時	開始時間	対戦相手	試合会場
9月13日(土)	13:00	VS中央大学	秩父宮
9月21日(日)	13:00	VS流通経済大学	町田陸上
10月5日(日)	14:00	VS東海大学	熊谷
10月19日(日)	14:00	VS大東文化大学	熊谷
11月3日(月・祝)	14:00	VS法政大学	三ツ沢
11月15日(土)	12:00	VS日本大学	江戸川
11月29日(土)	12:00	VS山梨学院大学	相模原ギオンズ

## 平成26年 ジュニア選手権 カテゴリー4公式戦日程

日時	開始時間	対戦相手	試合会場
9月7日(日)	13:00	東洋大学	熊谷ラグビー場B
9月28日(日)	13:00	山梨学院大学	立正大学G
10月26日(日)	13:00	立教大学	立正大学G
11月9日(日)	12:00	日本体育大学	立正大学G

# 原嶋主将、関東大学オールスターに出場!

平成26年6月29日、秩父宮ラグビー場で関東大学オールスターに原嶋剛規主将が出場しました。ラグビー部員全員の応援を背に、体をはったプレーを連発し、リーグ戦の勝利に大きく貢献しました。第2回目のオールスターで立正大学初の出場を果たした原嶋主将に期待してください。



# ARUKAS QUEEN KUMAGAYA セvensシリーズ3連覇達成!初代女王の栄冠を獲得!

今年4月に立正大学ラグビー部女子部員を中心としたクラブチーム『ARUKAS QUEEN KUMAGAYA WOMEN'S SEVENS RUGBY FOOTBALL CLUB』が設立。今年度からスタートした太陽生命ウィメンズセvens大会では、龍ヶ崎、札幌、横浜大会で全勝優勝を果たしました。引き続き、男子同様のご支援、ご声援を宜しくお願いいたします。

